

# 新宿・東京 戦争する国づくりだめ 憲法共同センター 9の日行動

憲法共同センターと憲法東京共同センターは9日、東京・新宿駅

西口で戦争法案廃案を訴える街頭宣伝を行いました。土砂降りの雨のなか、約50人が参加。参加者は「ぜったいにダメ！戦争する国づくり」のプラカードなどを手にアピールしました。

憲法共同センターの小田川義和氏（全労連議長）は、強行成立に突き進む安倍政権への国民の怒りが示されていると強調。「私たちの声と運動で採決できない状況をつくりだし

ていく。主権者として共に行動しよう」と呼びかけました。

新日本婦人の会の西川香子副会長は「全国

各地でママたちが、国会議員への要請など初めて行動に踏み出している。安倍首相が突き進めば突き進むほど、



「戦争法案を廃案に」とアピールする参加者＝9日、東京・新宿駅前

ママたちのたたかいは、輪は広がり安倍首相をさらに追い詰めていく」と述べました。

自由法曹団東京支部の青龍美和子事務局長は、「憲法カフェ」に子育て中の母親や学生らが危機感を持って参加していることを紹介。全国各地で国民が声をあげていると述べ、「法案を廃案にし、国民を無視する安倍政権を退陣に追い込もう」と訴えました。

日本共産党の斉藤和子衆院議員が訴えました。